

JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

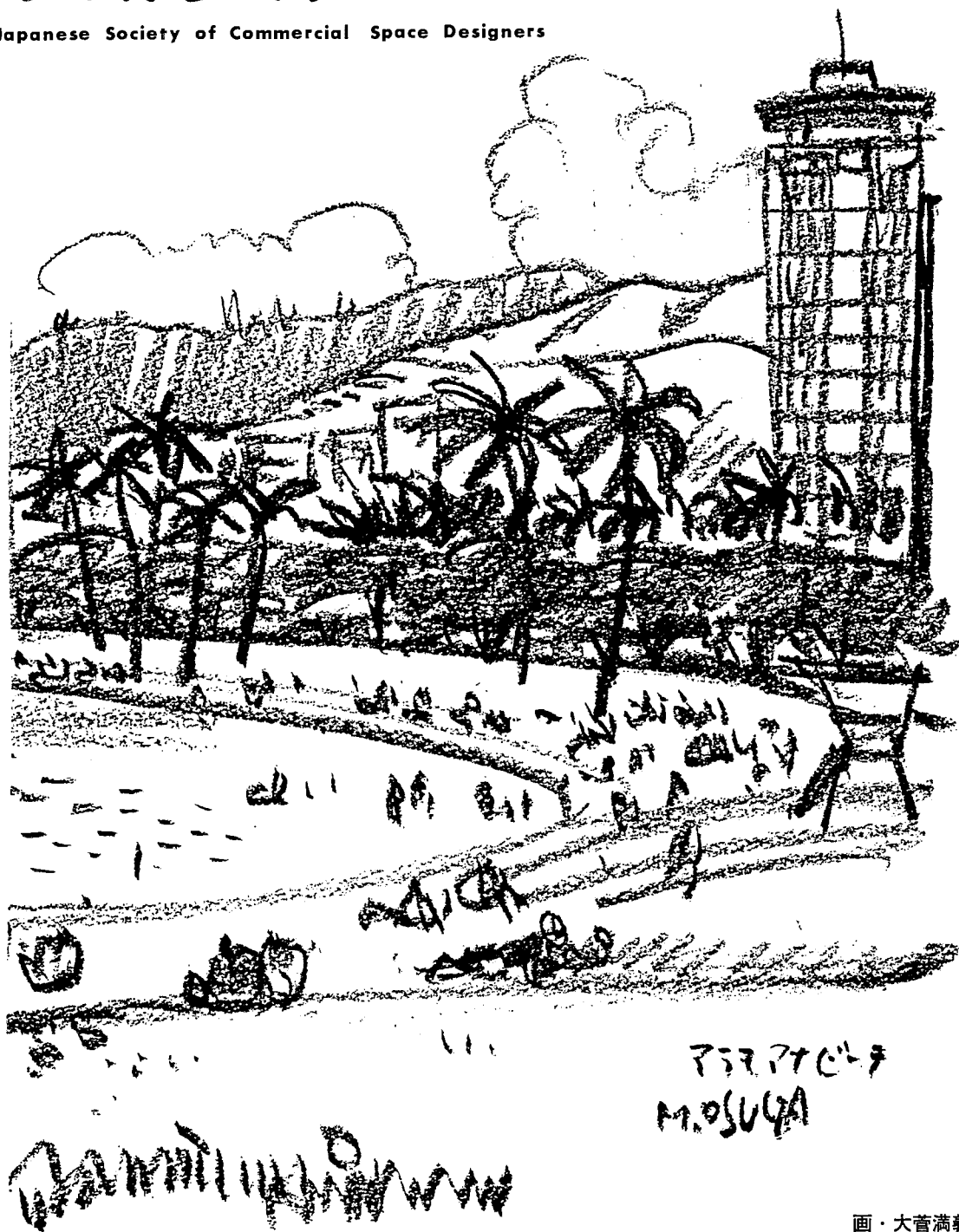
社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-534-0680

昭和62年 8月

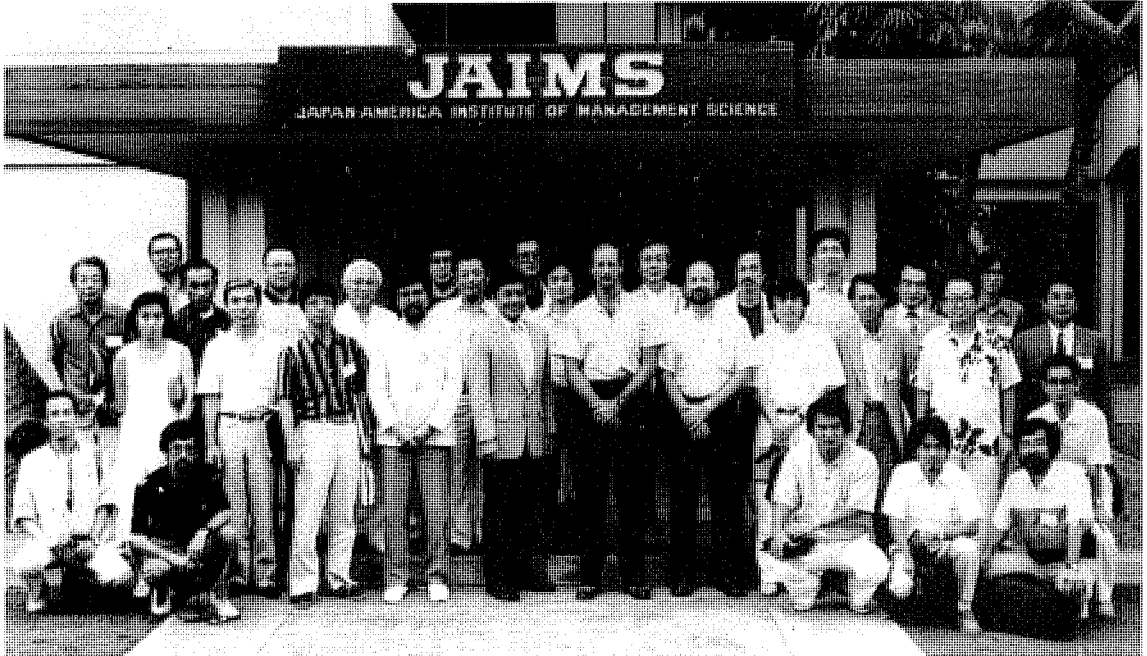
第12号



画・大首満義

開催報告

JCD環太平洋 商環境フォーラム開催 ホノルル、ハワイ



JCD関西支部 組織委員会を中心に計画された、今回のフォーラムは、予定通り去る6月22日開催されました。本号はこのレポートを主に特集号とします。

開催計画にも記してありましたが、これからの国際化時代にデザイン分野で活躍する人たちが交流をより深め、世界の商環境づくりにその目的を持つ人たち、国際的デレクター、クリエイターの育成を目指す。このために今後、東西の交流点、ハワイに於て4年に1回

参加者

赤松良一	三枝公一	広瀬勝彦
江藤一人	坂井泰博	藤谷明正
大菅満義	佐々木巖	松岡国夫
奥脇文彦	佐藤征雄	水野修士
岡修作	菅野哲爾	本岡厚二
岡本清之	曾根泰宏	山田悦央
要信行	武石馨	米田静生
黒川恭一	原田隆夫	藤井義久
小谷 實	東川葉子	(敬称略)

開催してその実を挙げる。

●第一回 商環境フォーラム

メインテーマ

「国際化における これからの商環境」

プログラム

2名の講師提言と日米合同パネルディスカッション

ホームパーティで懇親会

会場 (財)日米経営会研究所(JAIMS)

参加者	日本	26名
	米国	6名

Dr. Muneo J Yoshikawa

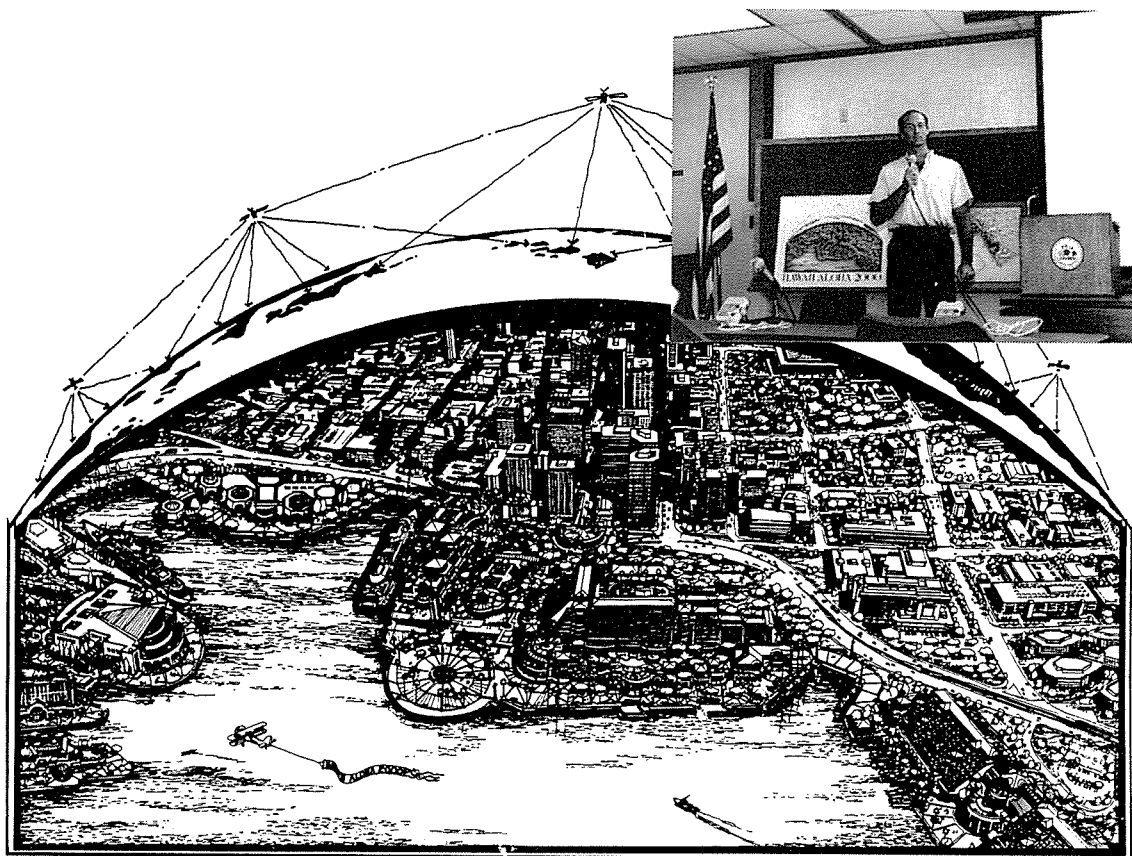
Mr. Belknap Christopher

Dr. Larry R. Cross

Senator Anthony K. U Chang

Dr. Fred L. Creager

Mrs. Starley McEntire



HAWAII ALOHA 2000

アメリカコロラド大学に於て環境デザインで学士号、建築学で修士号を納め、現在環境デザイン建築コンサルティング会社（デザインエナジー）を経営、ハワイ大学の講師もつとめ、アロハ2000年プロジェクトの発起人でもある。

●計画の概念

人類の歴史は20世紀まであと14年足らずの所まで来ている。人類の理解や可能性の全ての面が、近代技術によって即座の伝達によって拡張され新しい入口まで来ているのだ。

我々は、事実、未来に向って常に前進しているのだが我々は二つの路線にいる様に思われる。一つは不安に基づく路線で、人類が創造したすばらしい技術が誤って使用され、破滅へ導くもの、もう一つは、愛と、ます

ますつのである（一体化）への期待感に基づくもので、我々が、経済的、社会的、そして精神的にもお互いに信頼しあうようになるという希望と可能性を明確に示すものである。そして後者の方は、人類を平和と共存の豊かな世界に導いてくれるのである。ハワイアロハ2000年計画は、我々の全ての創造的エネルギーを後者の可能性にしぼった計画なのである。

●計画の4大構成要素

- ホノルルに代表される素晴らしい資質の発展、ダイナミックな都市商業地区の中心地を創り上げる
- (1) 諸芸能の文化的中心地
- (2) 商業地区のビジネスホテル及び商店
- (3) 国際貿易センター
- (4) 水族館
- (5) 海洋博物館、Bishop Museumの分館
- (6) 中、高層住宅用ビル等の以上6項目を備

えるものとする。これらが集合的に文化センターとしてのホノルルに貢献すると思われる。

●ホノルルの商業地区と周辺地域とを結ぶ交通機関、新商業地域とハワイカイ、エウアビーチ及びその間の地点の地域社会を結ぶ多形式の通勤交通網の確立、具体的には船による水上交通機関を吟味した上で供給すること。この機関は島の周囲をあるいは島と島を結ぶ交通としても可能である。

●前記交通網の各々の終点到、主なヘルス（スポーツ）及びリクレーション用の施設を設置すること。これが適当に設置された場合、ハワイ住民の心身の健康を促進するものである。施設はオリンピックサイズのプール、飛び込み用プール、バスケットボールコート、バレーボールコート。ラケットボールコート、スカッシュコート更に重量上げ用部屋、オウムガイ室、フラダンス室、体操設備、武道、ヨガ、冥想用の部屋音楽、手工芸用の施設も含むものとする。

●ハワイアロハ2000年計画は、周辺部の島の諸計画をも代弁し、それに貢献しており、当州の他の島々との間の相互に関連した企ての可能性、例えばビッグアイランドスペースセンター（宇宙センター）等を示している。

●結 び

この計画は、現在考慮中の企画を活用し、ホノルル港を開発する活気に満ちた計画で始まる。ダイナミックでエレガントな水辺文化中心部を開発することによって、まだ未完の我が都市の中核部を創り出す様一体となって取りくまねばならない。

アロハ精神の、具体的行動である奉仕の精神に基づいて、強靱で明確な展望を持つならば、この機会は経済面及びここハワイでの生活の質や体験の両面において、我々の目下の計画を、はるかに越えた実り多いものをハワイ諸島及びその住民にもたらすものである。

基調講演 アーバンコミュニケーション

吉川宗男

1938年東京生まれで現在アメリカ市民。リンフィールド大学卒業、ハワイ大学大学院にて日米比較文化論を専攻、アメリカ研究学科にて博士号、現在ハワイ大学教授。専門分野は国際教育哲学、国際コミュニケーション論。

●国際化の中でのコミュニケーション

コミュニケーションには、三大要素がありそれは商（commerce）官（government）及び住民といえます。

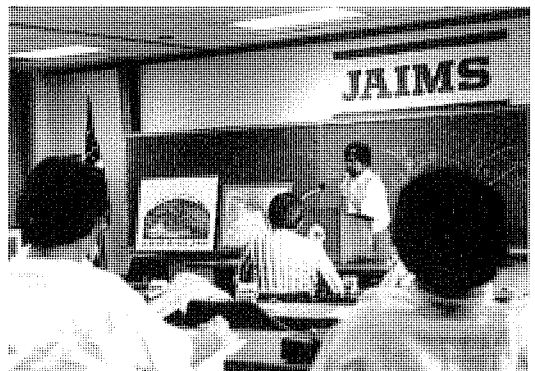
これら三つの要素を結びつけるものが学（理念、コンセプト哲学）であり、これを何らかの形で理論化し方向づけることがこれからの国際化に対応する商環境創りに大きな役割りを果たすものといえるでしょう。

私は技術者でもなければデザイナーでもありませんが、学修者として人間づくりの建築家であり新しい、人（街）づくりの一員と自負しています。

以下21世紀に向けて新しい街づくり、人間づくり、文化づくりの根本理念について広範な意味でのデザイナーとして考えてみたいと思います。

●人間づくり、街づくり

人間の活生化、そのプロセスとその構造。街の活生化、そのプロセスとその構造とは何か。結論から考えるとそれはメビウスの輪と私は考えています。活生化のプロセスは、発見のプロセス、新しいものを創造するプロセスと酷似しています。



また、新しい自分の発見は、宗教にいう悟りのプロセス（デカルト流にいう肯定の否定であり否定の肯定である）これはまさしくメビウスの輪なのです。

新しい自分の発見、新しいものの創造、新しい街への活生のプロセス“商”、“官”、“住”の三者三様の考え方をヴィジュアルに表現し見るにはメビウスの輪（∞）で表わすことを一語に考えて見ましょう。

無限大の、永久のマークとして使用されているこのメビウスの輪、表と思って辿ってゆくといつのまにか裏となり、裏と思ってそのまま進むと表に戻っている。表であって表でなく裏であって裏でない表と裏の一体化、正反対なもの一体化、今なぜメビウスの輪であるかは時代の流れを見直すことで容易に理解ができます。

良き教育者、良き行政者、良きビジネスマンまた良きデザイナーの条件は時代を的確に掴む事です。

現在我々はどの様な時代にいるのか、大転換期である事は間違いはなく、産業革命以上の転換期といえます。

1960年代は安定指向でその時代は何が起こったか、コンフロンテーション、ぶつかりの時代（ベトナム戦争、大学問題）カウンターカルチャーの時代であります。

これだけの物資、これだけの近代兵器、これだけの技術を駆使すればベトナムの制圧は誰が考えても容易な事である。という左頭脳の時代であったが、それだけではないもっと人間的なもの、フィーリング（感性）が大切であるとの右頭脳指向が台頭、結果麻薬によるサイケデリックが出現したが、1970年代に入り右頭脳も左頭脳も同じように大切なのだと



考えるトータル指向（全体指向）バランス指向が出現、頭初は全体を考える為の個である事を主眼としたものであったが、後半になって個と全体を流動的に考える事が大切となりだした。

このイメージは何だろう、個と全体、全体であるが全体に埋没しない個、個の集合が全体であるのか、いやそれでは全体がバラバラであって統一された全体ではない。個を生かすための全体、全体を生かすための個。反対ともいえる要素を流動的に考える思想これがメビウスの輪なのである。

二つに見え乍ら一つであり、一つであり乍ら二つである、反対であって反対でない、この考え方は“際”^{まわ}、いわゆる“間”^まの思想だといえます。

1980年代クリエイティブステージ、創造の時代と云えるでしょう。トフラー博士の“第3の波”や“メガトレンド”に示されるようにいろいろな波が移行して、パラダイムシフトともいわれていますが誰も何がどう変化するのか予想は出来ても解りません。

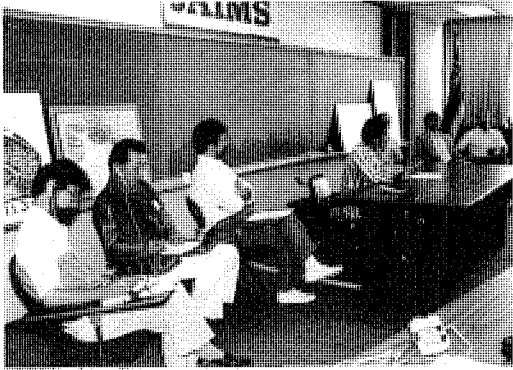
しかし本当に大切な事は現実のものを現実として認識しつつクリエイティブをする事です。他を他と認め、己を己として認め、共存共栄というパッシブな考えでなくアクティブに共生共栄の思想が大切なのです。

またポストインダストリアルでソフトが大切であることも強調されていますが、ソフトとハードを割り切るのか、いや大切なハードを持ちつつソフトの探求をすべきであり、知識欲をもって生きつづける事なのです。

大量に提供される情報、少ない知識、さらに少ない知恵、情報と情報を結びつけるのは知識であり、結びつけるべきか否かを考えるのが知恵なのです。

これらに目を向けなければ流されてしまうだけであり、この目の向け方は国際時代といわれる“際”、業際、学際、物と物がぶつかり合う際を見る事なのです。

ともあれ宇宙全体を有機的に見る東洋的な森



羅万象の気持のもち方で21世紀への準備をしようではありませんか。

ベルナップ氏、吉川氏の講演が終了して、パネルディスカッションはJCDの奥脇専務理事をコーディネーターとして前述の二人に加え赤松会員、黒川会員によって開催、日本に於ける商環境の現実と国際化時代への職能者としてのポジショニングのポーズについて各々熱弁で展開、初めての開催であるにもかかわらず会場は熱気が満ちて時間を延長、ホームパーティへの送迎バスを待たせての盛会であった。最後にチャン上院議員の挨拶は「ハワイの諸施設（主として商業的な）の半分以上は日本の企業の経営であります。皆さんが帰国されましたら、関係者の方々に今日の話合いであるハワイアロハ計画にも積極的に参加をうながして下さい」の結びは行政者として商と住人に密着しているアメリカの一面がうかがえて非常に好印象を感じさせるものであった。

グローバルなホームパーティ

ホームパーティは吉川氏の骨折りで、サンセットの見える高級住宅を借りて行なわれた。日本でも仲々あえない会員が太平洋の中心、世界的な観光地ハワイで、光る珊瑚礁越しのワイキキを遠望しながらのホームパーティは、想像以上に深い職能者同志のコミュニケーションになった事であろう。

また吉川氏の友人、チャン上院議員、ベルナップ氏等日米の友人たちが同じ場所で、同じ飲み物で、同じ食べ物を囲んでのパーティは言葉、人種、習慣の違いを超えてシーユアゲインの同じ気持になれた事と確信します。21世紀へあとわづか、地球に住む住民同志としてあらゆる機会を互につくり、このようなコミュニケーションの場をつくる事が国際の時代だと思えます。



住宅でのホームパーティ



独断 ハワイ紀行

原田隆夫

● ホノルル空港の朝はぬける様に青い。成田からの出発組を待つこと一時間、我々の前を何組ものハネムーンツアーの集団がバスに吸いこまれてゆくのを見送りつつあらためて世界の観光地ハワイを痛感する。

空港内にはいたる所にヤシの木やブーゲンビリアが植え込まれ名もしらぬ熱帯樹が待つ者の目をなぐさめてくれる。

さてこれからタートルベイヒルトンへ、車窓に流れる広大な丘陵、ガイドの説明によるツアーバイフォーの簡便な住宅群、地震のない国



特有の細い柱による高層建築群を経て見わたすかぎりのパイナップル畑、ドールパイナップルで休憩、すっぱい、パインジュースに塩をかけて飲み、再びクイリマリゾートへ、サンセットビーチを経てカフカ、ゴルフコースにガードされたタートルベイヒルトンホテルに到着、睡眠不足の目にも一瞬生気がよみがえる。

ここはホテルをベースにした長期型のリゾートで、18ホールのゴルフコース、プール、テニスコート、馬場、その他磯釣り、カヌー、ヨット、スノーケリング、スキューバダイビングなどのマリンスポーツも楽しめるという、のんびりと長期的に浮世を楽しむところ、日本人には楽しみ方のむづかしいリゾート地である。

ヒルトンホテルは平面的には三方手裏剣の形をしていて空間を売るに加えてお定まりの景色がいくらで値段設定がされている。

●我々はこのリゾート地の視察をしてワイキキへ帰るつもりであったが、ハナウマを見たい願望が強くトライすることにして東海岸を南下、ポリネシア文化センターを経て一路ハナウマへ然るに残念時間切れ、途中山越えて今夜の宿ワイキキはパシフィックビーチホテ

ルへ、車中元気をとり戻した仲間達は明後日からのフリータイムのスケジュールリングの打合せに余念がない。

今日は全米オープンゴルフの最終日でもあって特に3日間ゴルフを計画している仲間達は、5ラウンドのハワイアンオープンを計画していてハンデキャップの説定の情報収集に、打ち合わせに少年の様に生き活きして、バケーションツアーの面目躍如たるものである。

筆者は5名で島めぐりを計画、マウイ島かハワイ島か、はたまたカウアイかで逡巡、ハワイかマウイで決める事になり自然のふんだんに残るマウイと決定してハワイ第一夜を迎えた。

●さてマウイは見渡すかぎりのサトウキビ畑その中を我々はハレアカラ国立公園へ溪谷の島と呼ばれるマウイ島は2つの火山が噴火をくり返し、溶岩や、火山灰、沖積土が蓄積されてその2つの火山を繋いだものであるが、その火山の一つで標高3690メートルのハレアカラは雲を抜けて身ぶるいのする寒さである。展望台からの眺めは壮大の一語、35ミリ位のカメラではこの風景の切り取りは不可能である。我々はもう一つの火山の溪谷イオア谷へ向う。

流石溪谷の島である切り立つた山々に蕨類の植物が緑のベールをかけた様は、ゴツゴツとした岩だらけのハレアカラと違い日本では味わえない深山鬱谷を感じさせる。

昼食を済ませ旧い港町ラハイナへここは捕鯨で賑った港町であるがとにかく暑い、世界最

大の木といわれる直径30メートルの広がりをもつ菩提樹の影で涼をとった後、ラハイナからカナナパリへとサトウキビ列車の客となる。仲間のハワイアンオープンゴルフはこのカナナパリで行なわれている筈だと思いつつまたサトウキビ畑をカパルア空港へ、夕やみ迫るこの風景は日系一世の苦勞話が実感として身体に伝わって来たのは筆者のセンチメンタルなのだろうか？

●これで筆者に残された日は一日、よし今度は日本で出来ないゴルフシューズを履かないゴルフに挑戦して見よう、ミリラニゴルフクラブはカメハメハ、ハイウェイに沿って位置しており広いフェアウェイ、フラットなコースレイアウト、カートによる移動、とにかく人が少ないのでプレーしやすい、カントリーハウスを出るともう放ったらかし、自由勝手に遊びなはれとつき放されて、右や左と遊牧民なみの自由を得る。

ハワイのゴルフはロングビッターになれると勝手に思い込んでのプレイであったが日本での飛距離と変わらない。やっぱりゴルフシューズを履かないと駄目なのか。

ハワイアンオープンゴルフがメジャーとすれば我々のはマイナーであったがサンドイッチをほおぼり乍らのゴルフはやっぱり最高のリゾートプレイであった。

今回のフォーラムツアーは日米共通に抱えている問題を人類の共生共栄のために同じテーブルを囲んで話し合いの場を持ったことは最大の意義であったと確信している。

素材の質が語る、
空間創造

イノベーション
INNOVATION+RENOVATION
プラスリノベーション

ABC商会は、いま、数々の商品でイノベーションを、
そしてまた増・改築、改装のシステムで
リノベーションを皆さまにご提案いたします。

ABC商会のショールームへどうぞ

アームストロング、ユーロセラム、コーラーをはじめ、世界の超一流品だけを一堂に集めたABC商会のショールーム。住宅・店舗・ビル・工場等の増・改装の前にぜひ……。

(株)

ABC 商 会

大阪北営業所

大阪市淀川区西中島四丁目2番9号

TEL 06(305)2727 千532

大阪南営業所

大阪市東区京橋一丁目7番地 OMMビル8F

千540 TEL 06(943)2831

ホビー

(株)今西建築デザインルーム

代表取締役 今西茂雄

- あなたの趣味はなんですか
- この問いかけに対して即答できずに遂に七十三才になった。趣味とは何んだらう。
- 余技です たとへば映画、旅行、カメラ、小唄、マージャン、ゴルフ、書道、絵画、等々です。
- 全部だめです、私の趣味とは一体何んだらう。
- 仕事の合間の息抜きとか気分転換はどうな

んですか。

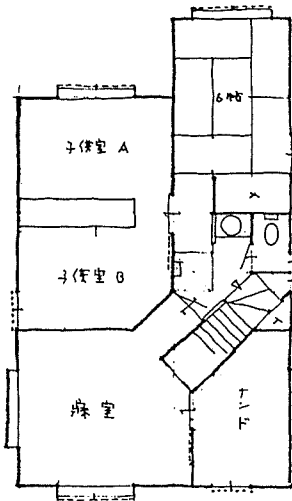
○一日の仕事が終わって（明日へと続く仕事の余韻を反芻しながら）の一杯の冷酒 その日の仕事の充実さによって味が違うが頭のリフレッシュのよき友である。

酒味 — 趣味の一つであろうか

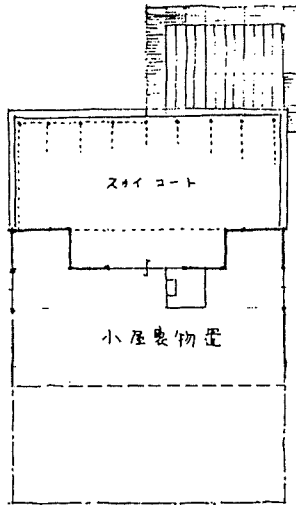
本業以外にそれ一途に没頭させるものはない、本業が趣味であると答へている。

特に住宅のプランニングを創る過程が一番時のたつのを忘れさせてくれる。

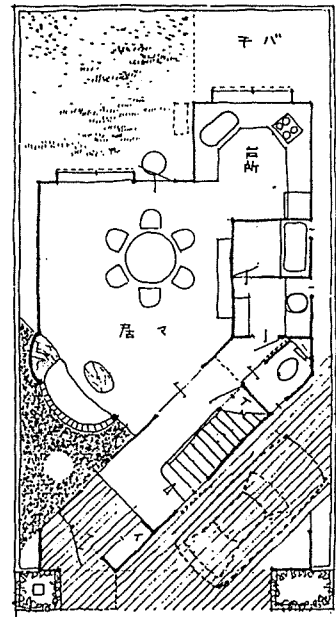
たとへペーパープランであっても。



2階



小屋裏



1.階

要旨

- ① カーポートの扱方
- ② 兎小屋故に坪庭的あそび
- ③ 狭い土地故屋上への活路

敷地 105m² 1階 57.00m² 2階 63.00m²
 延 120.00m²

ペーパープランの方が余計
 たのしい夢がえがける



小泉産業株式会社

本社 〒541 大阪市東区備後町4丁目43 TEL 06-262-1751/照明事業本部 〒541 大阪市東区備後町3丁目長谷ビル3F TEL 06-262-0861
 近畿照明営業部 〒579 東大阪市宝町1-2-5 TEL 0729-82-1141/大阪 LCR 〒541 大阪市東区備後町3丁目長谷ビル3F TEL 06-264-0947

建築空間とステンドグラス

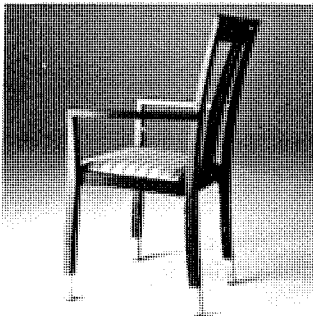
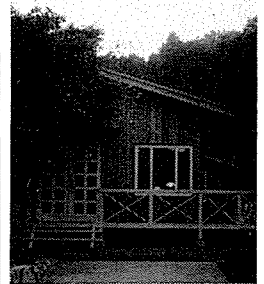
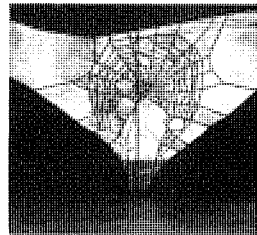
スタジオ来夢 角田吉高

私が、ステンドグラスに魅せられるきっかけになったのは、アメリカの建築家、フランク・ロイド・ライトのオークパークを中心に建てられた住宅のステンドグラスの作品を、見た時からです。それまでの私は、ステンドグラスとは、教会建築をはじめとする芸術及び工芸としての「光を通す絵」と考えていましたが、ライトの住宅の窓にはめ込まれたステンドグラスは軽快で、明るく透明感に包まれた美しさは、私のイメージしていたものとは、全く違うステンドグラスでした。ライトはステンドグラスを窓としてとらえ外部と内部を一体化した空間を、つくりだしていました。ステンドグラスは向こうが見えた方が美しい事に気づき、ステンドグラスと風景が混じりあった効果や色ガラスを通った光が床に描く妖しい模様などを発見し、私の意識も変わってきました。ステンドグラスが、空間表現の手段とした場合、絵画が白いキャンパスの上にどんな微妙な表現も可能なのに対して、ステンドグラスが、鉛線や扱いかにくいガラスを使う事は、大きなハンディであります。だからむしろガラスでなくては、ならない理由、例えば背後のものが、作品に参加する相乗効果、光による変化などをうまく空間に生かされたらと思います。光そのものを作品に持ち込める、これはステンドグラスの大きな強みだと思います。

私が建築空間の為にステンドグラスのデザ

インをする時、デザインには、その空間の為になされるのではなくては、いけないと思います。空間の意図するところにそれなくてはと、思っています。建築の様式や、用途がどんなものであれ、またどの様な時代のものであれ、そこにはデザイナーが、デザイン上、意図したのがあります。時によっては、それほど、はっきりと見えない時もありますが、ステンドグラスのデザイナーとして、その意図を見抜き、その意図にそうように、そして、その空間で、ステンドグラスが、どのような役割を、果たさなければならないかを、知る事が一番大事な事だと思っています。

これらの事を、わきまえ作品の中で最善をつくす事が、ステンドグラスのデザイナーである、私の課題と思っています。



神秘の響。

アホール **aboard****KINOSHITA**

株式会社キノシタ

本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-644-5541代
 東京営業所 〒116 東京都荒川区東尾久4-52-9 木全ビル1F ☎03-810-4600
 配送センター 〒556 大阪市浪速区塩草3-5-6 ☎06-562-6613

尼崎 SATY

リニューアルによる全館企画

(株) 布谷 チーフディレクター
東 徹

スタッフ・(株) 布谷、エンジニアリング
フシ、タロープロダクト他

ストアコンセプト「ソフトモダン」

ちよっとリッチでしたしみ易い店

“尼崎 SATY”

基本の中にもモダンでちよっとリッチな
感覚部分を仕掛け導入してゆく考えで、そ
の線の上に、創り言葉の「ソフトモダン」を
あえて空間演出の上で挑戦しました。

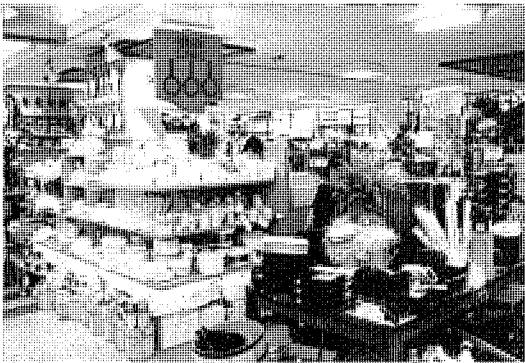
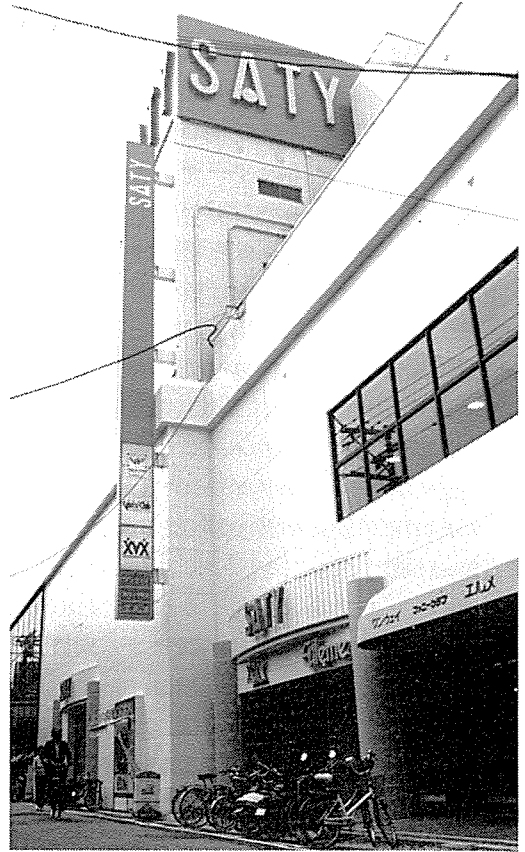
フロアコンセプト

- 1 F・活(いき) 生き生きと活気有るイメ
ージ
- 2 F・粋(エレガント) やさしいやわらかさ
のイメージ
- 3 F・遊(ゆとり) さりげなく遊び心を持っ
たイメージ
- 4 F・夢(あこがれ) 幼い頃にもどり、その
頃にえがいた夢をイメージ
- 5 F・集(つどう) みんなが気軽に集まっ
て来れると言ったイメージ

建築は物販棟とアメニティ棟に分かれ夫々の
棟は5層の共通フロアとなっている。

物販棟が1階・生活雑貨 2階・婦人ファ
ッション 3階・紳士ファッション 4階
ティーンズ子供 5階・アメニティ飲食と
ホール、となっています。

クライアント (株)ニチイ



ケーキショップ

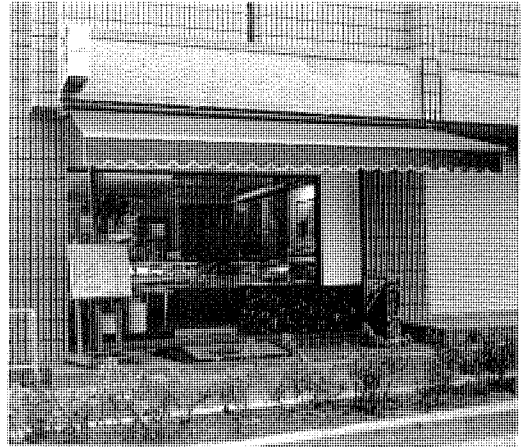
「ブル・ミシュ」

設計 シマダデザイン工房

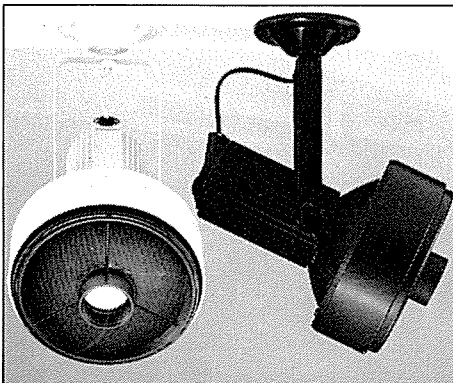
長谷川 雅人

施工 シマダデザイン工房

桃山台より北西に進んだ所にある、閑静な住宅街の中に、ケーキショップ「ブル・ミシュ」がある。自家製洋菓子製造販売と同時に、16席の喫茶スペースを持つこの店。コンセプトとしては、「地域の女性客の憩いの場と共に、少し丈高級感を。」である。色相はモノトーンでまとめ、素材に、石、真鍮などで落ち着いた雰囲気を出しながら、部分的に床面フローリング張りとし、ほのかな暖かみを醸し出してみた。喫茶コーナーの椅子の素材として細

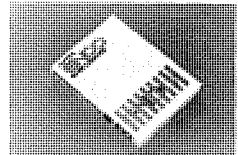


目のスチール（メラミン焼付塗装仕上）を選び、木質の床とのミスマッチを意識して狙ってみたが、いかがであろうか。



ニューフェイスを加え、充実のラインナップ。

ENDOのラインナップが、さらに充実。話題のエクセルコレクション **ABiTA**をはじめ、あらゆるライティングニーズをカバーする商品が勢揃い。詳しくは、新製品満載の最新版総合カタログをご覧ください。



Lighting
ENDO

本社 〒537 大阪市東成区大今里3-20-27 TEL06(973)1250代
東京支店 〒130 東京都墨田区両国2-10-7 TEL03(632)3515代
大阪 S P 〒540 大阪市東区久宝寺町2-21 TEL06(768)7624代



花と緑のレストラン

「ドライブイン やくの」

企画設計監理 ㈱アート建築デザイン

別役禎彦・寺田猛志

建築設計 井上良一設計事務所

施工 ㈱鴻池組

「ドライブイン」と銘打っているものは全国に点在しているが、有料道路のパーキングエリアに在る場合や、国道沿いに密集して建っているものなど、ロケーションにより、様々な形態をとっているのが現状である。

しかし、それは立地条件・特性に依って、施設や営業内容を決定すべきであろうと思われる。

「ドライブイン やくの」は、観光・リゾートを東西に控える国道9号線の夜久野峠の頂上に立地している。

「リゾートへのジャンクション」をコンセプトにして、通過地点でありながら、半目的地としても利用価値の有る要素を取り入れた。ランドマークとしてドライバーの視界に入り

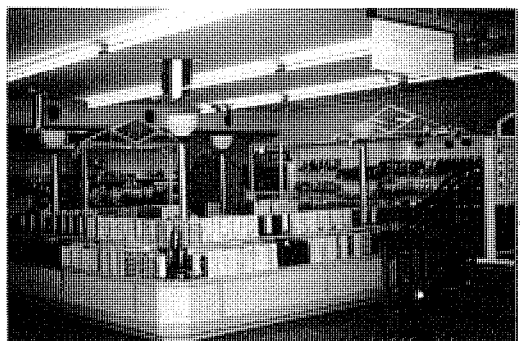
易くする為、道路沿いにゲートとサイン塔を設け、走行中に大きな屋根が目にとまる要素を考慮して、建物本体は16mの高さでそりたった鋭角なフォルムを考えた。

ゾーニング計画としては、一階外部にグランド広場（プラザ）を設け、便所と立喰いそば、ファーストフーズコーナー、自動販売機を配置し、短時間の立ち寄り客に利便性を提供している。一階内部はレストランと物産コーナーを設け、ゆったりとしたスペースを確保し、帰り客の休息の場としている。

二階は、但馬牛で知られている肉を中心とするバーベキューコーナー専用（一般客・団体客共）にした。又、晴天日には、屋外で食事が楽しめるようにバルコニーを設けた。

本体建物とは別に花・園芸用品・喫茶コーナーを有する複合ショップを建てた。

その隣りにはオープンテントと温室を設け、植木や鉢物を置き、野外では苗木を売っている。二次計画ではドライバーの疲れをいやすために散策コースのある自然公園を計画中である。



委員会メッセージ

委員会だより

組織委員会

- 5月29日(金) 時間 6:00~8:00
 場所 榎船場
 出席者 要、馬田、池島、南原、関
 オブザーバー 大菅支部長
 ・ハワイフォーラムについて
 ・SUMMER BEER PATYについて
 ・談話室について
- 6月29日(月) 時間 6:00~
 場所 榎総合デザイン企画
 出席者 要、馬田、池島、南原、関
 ・環太平洋商環境フォーラムについての報告
 ・談話室及びビアパーティについての協議
 と決定
- 6月15日(月) 時間 6:30~8:00
 場所 JCD ルーム
 出席者 太田、原田、菅野
 ・JCD KANSAI 12号編集
 ・談話室の企画

合同委員会

- 4月23日(木) 時間 6:40~8:20
 場所 松下電工京橋ショールーム
 出席者 要、馬田、里吉、関、池島、
 菅野、山田
 オブザーバー 大菅支部長、太田理事
 ・第2回理事会(3/28)報告
 ・第1回 J C J 環太平洋商環境フォーラムの
 件
 ・組織委員会 行事運営の件

編集後記

今号、ハワイフォーラム 特集号としたため、発刊が遅れましたこと、お詫び申し上げます。しかしながら、参加、各会員の絶大なる御協力のおかげをもちまして発刊の運びとなりました。厚く御礼申し上げます。とともに会員の皆様方に今回のフォーラムの様子が、御理解いただければ幸いと存じます。又、毎号原稿依頼に御協力いただいております。会員の皆様、そして広告掲載に御協力いただいております参助会員各社様に御礼とともに、今後増々の御協力 御願い申し上げます。(T.S)

第58回 JCD ゴルフコンペ

昭和62年5月15日 飛鳥カントリークラブ

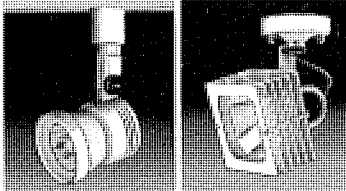
氏名	OUT	IN	GROSS	H'CP	NET	RANK
今西 茂雄	63	62	125	36	89	21
赤松 良一	47	48	95	15	80	14
藤山 利夫	45	43	88	14	74	8 B.G
山川 善久	62	62	124	29	95	23
植村 利幸	48	47	95	24	71	4
磯崎 敏男	44	44	88	15	73	7
桃田 紀男	48	68	111	21	90	22 B.B
高田 博允	48	51	99	27	72	6
吉岡 英雄	49	54	103	32	71	5
木寄 盛次	50	47	97	16	81	16
嶋本 威彦	49	47	96	22	74	9
藤永 肇	58	58	116	36	80	15
片岡 正範	49	47	96	14	82	17
福本 正明	51	46	97	21	76	11
・久保田博文	42	48	90	28	62	優勝
植澤 俊一	47	44	91	15	76	10
川野 信裕	52	45	97	20	77	12
・竹内 盛夫	43	43	91	20	71	3
・柳瀬 義明	49	52	101	34	67	2
足立多次郎	54	54	108	30	78	13
菅野 哲爾	56	55	111	27	84	18
太田 貞	58	59	117	30	87	19
浅田 安計	63	55	118	30	88	20
ニアピン	足立、竹内、桃田、磯崎					
ドラコン	木寄、吉岡					
ベスグロ	藤山					

第59回 JCD ゴルフコンペ

昭和62年7月7日 小野東洋ゴルフクラブ

氏名	OUT	IN	GROSS	H'CP	NET	RANK
赤松 良一	45	52	97	15	82	11
宮崎 彌吉	60	50	110	28	82	12
・太田 貞	51	52	103	30	73	2
山川 義久	53	55	108	29	79	8
植澤 俊一	52	53	105	15	90	17
熊平 順一	47	51	98	18	80	9
芳野 大樹	62	58	120	36	84	15
嶋本 威彦	53	47	100	22	78	5
・磯崎 敏男	46	40	86	15	71	優勝
木寄 盛次	52	52	104	16	88	16
柳瀬 義明	61	50	111	27	84	14
・足立多次郎	52	55	107	30	77	3
片岡 正範	50	43	93	14	79	6
久保田博文	55	53	108	15	93	20
高田 博允	57	51	108	27	81	10
広瀬 勝彦	52	52	104	25	79	7
藤山 利夫	49	49	98	14	84	13
桃田 紀男	54	59	113	21	92	B.B
山田雄二郎	42	52	94	16	78	4
今西 茂雄	62	65	127	36	91	18
ニアピン	宮崎、磯崎、足立、藤山					
ドラコン	山田、久保田					
ベスグロ	磯崎					
大波賞	山田、小波賞 太田、オンドリ賞 藤山、当日賞 植澤					

●詳しいカタログを差し上げます。
●資料の請求を随時承ります。
〒100 東京都千代田区千代田1-10-1
松下電工株式会社
〒100 東京都千代田区千代田1-10-1



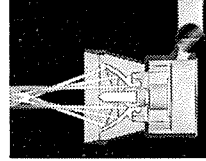
NL08881T ¥13,300 ビーム角10度 NL83544W ¥18,500
NL08882T ¥13,300 ビーム角20度 3:1 矩形配光
85Wミニハロゲン電球1灯(E11) 85Wミニハロゲン電球1灯(E11)

店舗用照明器具

光学技術の光学技術
OPTICS **ダイクールオプティカル**

ローボルトレンジ(2V・50Wから65W・85W・130Wまでのワイドバリエーション。

ダイクールオプティカルシリーズは、ミニハロゲン電球とダイクールオプティカルミラーの組み合わせで熱線を90%もカットした光学設計スポットライト。高演色性のクールな光が、ガラスレイ商品の熱劣化を防ぎ、演出効果を高めます。バリエーションも豊富で超狭角(2.5・3.0・3.5度)・5度・10度・20度・40度のビーム角と3:1の矩形配光が選べます。



スポット光が涼しいから
ディスプレイどころが熱くなる。

